

令和6年度（2024年度） 大分大学総合型選抜試験問題

出題の意図

小論文

（福祉健康科学部 心理学コース）

※この出題の意図についての質問・照会には一切応じません。

本学部のアドミッションポリシーにおいては、高度な専門性を備え、地域包括ケアのリーダーとして活躍できる人材の養成をかかげている。

今回の問題文出取り扱われている共感する力は、心理の専門性を高めるためにも、多職種と連携しながら包括的なケアを行っていくためにも、重要である。

しかし、著者が述べているように、共感していると思い込むことにはリスクがある。

以上のことから、他者の視点に立つということ、他者を理解するということについて考えを深めることができ、さらにその考えを論理的に表現することができる人材を選定したいという目的によって、この問題を設定した。